



学生生活 Campus SEIJO

第60回四大学運動競技大会開催目前特集号

No.224



CONTENTS

第60回四大学運動競技大会大会特集	2~9		
さあ、四大戦本戦へ!	2~3	くらぶ通信~スポットライト~	16
第60回四大学運動競技大会目玉企画をスッパ抜く!!	4~5	応援団チアリーダー部/狂言研究会	
四大戦一般種日本戦出場チーム紹介	6~7	Campus Seijo News	17
四大戦得点・本戦出場者速報	8	成城大学特待生/川上宏奨学基金について	
黎明 (めーあ・りひと)	9	Campus Seijo Information	18~24
「『馬鹿一』と呼ばれる画家」		夏季休暇中の合宿について	18
キャリア支援	10~11	緊急時の大学の対応について/学生相談室から	19
キャリアサポートプログラム	12~13	「学びの森」/「オープン・カレッジ」開催のお知らせ	20~21
文化部連合 六月祭	14~15	夏季休暇期間中の事務取扱日時について	22~23
		編集後記	24

さあ、四大戦本戦へ！

第60回四大学運動競技大会 大会委員長
村 瀬 鋼（学生部長）

学習院、成蹊、武蔵、そして本学。旧き良き伝統と未来への同じ希求とを共有するこの四大学間で戦われる恒例の四大学運動競技大会。ご存知のように、この通称「四大戦」は今年度で第60回目を迎えますが、本学はその開催校の当番に当たっており、来たる10月16日～18日には本学キャンパスを会場として四大戦本戦大会がおこなわれます。

実は戦いはもう始まっています。正式種目では、早くも見事優勝を勝ち取った種目、健闘が讃えられる種目があり、一般種目や駅伝では、学内予選がすでに戦われました。また、試合に向けて力を貯め技を磨いている参加者たちや、大会運営のために地道な努力を重ねているスタッフたちにとっては、四大戦第60回記念大会というこの大きな「出来事」は、もうすでに、そしていままさに、「起きて」います。

しかし、四大戦のクライマックスは、何と云ってもやはり本戦の三日間でしょう。多くの正式種目とすべての一般種目が集中的に戦われ、最終結果が発表されます。それは一つの盛大なお祭りです。順位ということ言えば、前回大会では、本学は総合で第3位（正式種目第4位、一般種目第2位）という結果でした。今回は記念大会でもあり、まして開催校でもあるのですから、少しでも上位に、できれば優勝を狙いたいところです。

とはいえ、本当に重要なのは勝ち負けではありません。仲間と共に戦うことを通じてお互いの絆を深め、喜びを分かち合うこと、これが大事なことです。「仲間」とは、もちろん、同学の仲間ばかりではありません。戦う相手である他の三大学の参加者たちも、共に戦う仲間です。共に戦う、とはまた、応援する、ということでもあります。同学の仲間たちばかりではなく、他大の仲間たちにもエールを送る、そこに、世に絶えることのない文字通りの戦争の悲惨さとは正反対の、スポーツの戦いの爽やかさが



練習を見守る村瀬大会委員長

あります。

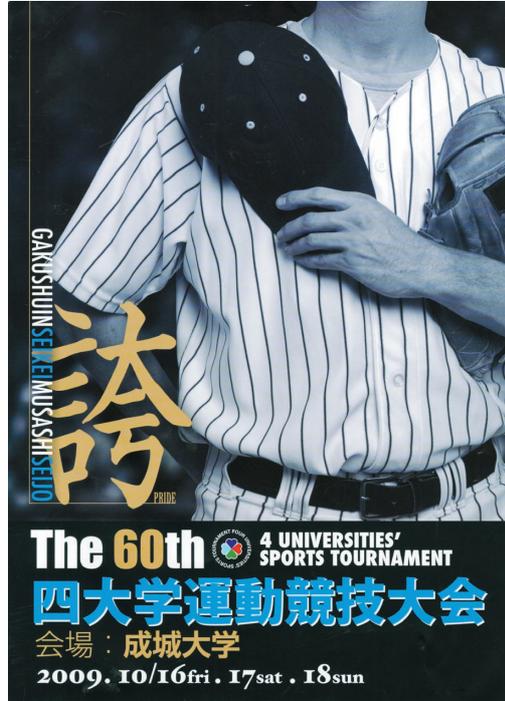
その爽やかさ、その喜びのためにこそ、勝ち負けを気にかけることもまた意味のあることです。勝とうとすればこそ、切磋琢磨があり、熱気があり、陶醉があり、そして、勝ち負けにかかわらずの喜びと爽やかさがあるのです。だから…優勝を狙ってみましょう！

しかしいずれにせよ変わらないこと、それは、この爽やかさ、この喜びは、絶対に、参加することによってしか得られない、ということです。反対に、もしそれを得ようと思えば、参加するだけで十分です。どんなかたちであれ参加することによって、どんなささやかであれたしかに自分だけの何かが、絶対に獲得されるのです。

さあ皆さん、四大戦に参加しましょう！ もちろん観戦も立派な参加です。本戦の三日間、この大会の記念すべき60回目の誕生日、その還暦のお祝いを、皆で大いに盛り上げましょう。今大会では、記念イベントとして、四大戦の精神を謳った宣言の採択、正門前の銀杏並木を駆け抜けての駅伝競走（近隣や商店街の方々のご理解ご協力を得て実現の見込みです）なども予定されています。選手としては参加しない人も、金曜土曜の授業休講を嬉しがってなどいないで、気軽な気持ちでOKですから、ぜひ観戦に来てください。皆さんが普段見慣れたこの成城のキャンパスが、どんな夢のような賑わいとどんな奇跡のような喜びに包まれるのか、それを体験するだけでも一生ものの価値がありますよ！

第60回 四大学運動競技大会 **目玉企画** をスツパ抜く!!

◆第60回四大学運動競技大会スローガン



今年で60回目を迎える四大学運動競技大会。この60回という伝統を重ねてきた“四大戦”を選手一人一人が誇り持って戦い、そして活気溢れる大会にしたいという想いから揚げられた。

◆記念事業



選手や実行委員の活躍・奮闘ぶりがダイジェスト映像で見られるとか…。

①後夜祭

1. ビデオダイジェスト
2. 四大学応援団・チアリーダー一部演技、創作和太鼓

②四大学運動競技大会宣言採択

…
等



創作和太鼓団体の創作演技や、四大学応援団との合同演技が催されるそうだ。また、スローガン「誇」に因んだ創作演技も企画されているらしい…。

◆学生企画

- ①地域と一体化した駅伝
- ②スポーツを通じての社会貢献
- …
- 等

本戦最終日に開催される駅伝競技は毎年大きな盛り上がりを見せている。毎年各大学のキャンパス内で実施されるが、今年はなんと成城街の公道を使用しているコースが検討されているらしい! 地域との交流・活性化、そして何よりも、永きにわたり引き継がれてきた四大学運動競技大会を多くの方と共有したいという思いから発案されたそうだ。

選手達が銀杏並木を疾走し、正門を抜けてゴールする日は近い!?



**10月18日
10:00 START!!**

私達は募金活動を通じて日本パラリンピックを応援します!!

期間：5月下旬～10月18日(日)
※詳細は四大学運動競技大会実行委員会へ!!

《使途》

- (1) パラリンピック入賞者への報奨金の創設
金メダル：100万円 銀メダル：70万円 銅メダル：50万円
- (2) 障害者スポーツ普及のための各種事業への支援
①競技別指導者養成事業 ②次世代選手育成強化事業 ③スポーツ推進対策事業

財団法人日本障害者スポーツ協会の内部組織である日本パラリンピック委員会は、パラリンピックで活躍し、他の選手や模範となるメダリストへの報奨金や、次回以降の大会を見据えた選手の育成強化活動の充実を進める事業への支援をしています。

【委員会】 財団法人 日本障害者スポーツ協会
【主催】 第60回四大学運動競技大会実行委員会

60周年特別記念企画としてパラリンピック募金活動が実施される。これは、“スポーツを通じての社会貢献”をコンセプトとし、収集した資金を(財)日本障害者スポーツ協会の内部組織：日本パラリンピック委員会へ寄付することで、バンクーバー2010パラリンピック冬季競技大会で活躍し、他の選手の模範となるメダリストへの報奨金や、次回以降の大会を見据えた選手の育成強化活動の充実を手助けするものだ。

《今後の募金活動日程》

後期授業開始日～10月18日まで

《募金活動場所》

大学の構内(学生ホールや食堂を中心に)

《使途》

- ①パラリンピック入賞者への報奨金の創設
- ②障害者スポーツ普及のための各種事業への支援
 - ・競技別指導者養成事業
 - ・次世代選手育成強化事業
 - ・スポーツ推進対策事業

※上記期間中の昼休みを中心に実行委員会メンバーにて実施する予定

取材の結果、今年の”四大戦”は様々な催しが企画されていることがわかってきた。運営を担う実行委員会のメンバー、そして選手たちは本戦に向けて日々切磋琢磨している。第60回四大学運動競技大会“大成功”へのカウントダウンは始まった!

四大戦一般種目 本戦出場チーム紹介

学内予選を1位で通過し、
本戦へと駒を進めた精鋭たちに
意気込みを語ってもらった。

そして、そのコメント・表情からは
自信と士気の高さがうかがえた。

成城大学「優勝」の夢を彼らに託して、いざ出陣!



学内予選を企画・運営してくれた体連のメンバー

硬式テニス男子ダブルス 逆襲のMinS



成城4大テニスサークルのひとつ「McS」の2年生ペアです。去年の本戦は決勝で敗れて2位だったので今年は逆襲して優勝を目指します! McSは学年の枠を越えてみんな仲がよく、先輩後輩関係なく切磋琢磨しています。代表のほかの2ペアもMcSのメンバーなので今回はライバルとして本戦に臨みます! みなさん、「McS」の応援をよろしくお願いします! 笑

硬式テニス女子ダブルス 3男しょーごさん



3男しょーごさんです。私たちはテニスサークルMcSに所属しています!! McS最高です。そのMcSの部長であるしょーごさんは最高なので、チーム名にしました。この名前なら勝てる気がする…(笑)なので精一杯頑張ります。しょーごさんをよろしくお願いします!!

硬式テニス混合ダブルス 3男じゅんさん



テニサー・McSに所属する2年生ペアです! 私たちは部長のしょうごさんのもとでこの四大戦のために毎日きびしい練習に耐え抜いてきました。そう、すべては優勝というただひとつの目標のために…。つらくてあきらめようとしたときもありました。しかし「あきらめなければ必ず道は開けるっ!」と言い続けるしょうごさんになりたい…そう思い、がんばってきたのでここで優勝して代表になることができました。ありがとうしょうごさん。本戦もがんばるよ…! しょうごさんは3位だった。



サッカー Z.e.M Zelos

二年連続学内優勝、本戦出場を決めました。四大戦優勝を目標に日々の練習を頑張り、チーム全員で勝ち取ることができました。去年は本戦一回戦で敗退し、とても悔しい思いをしたので今年はその悔しさをバネに、チーム一丸となって優勝を狙います!

ソフトボール男子 MIX BONDS



どーも! MIX BONDSです! このチームは個性派揃いで、帰国子女もいれば、畑の神様、海賊王、そして勝利の女神もついています! 不思議なことに西日本出身も多く、まさに日本のサラダボールです…どおゆうこと?(笑) 経験、未経験関係なくわいわいやってます。本戦優勝がんばります! ドゥーン

ソフトボール女子 MIX BONDS



どうも~MIX BONDSです。最近私ソフトしたいと思ってるんですけどもね。いやアンタしたいって、ソフトして予選優勝したんちゃいますのん。それ秘密★…後このチームが本戦優勝を果たすなど誰も知る由もなかった、かな。

卓球男子シングルス 若島耕平



法学部四年の若島です。攻撃は最大の防御という信念を私は持っており、力で押し切るプレイスタイルを貫きます。今年は魅せるプレイで本戦も必ず優勝し、成城旋風を巻き起こすことをお約束致します。

卓球男子ダブルス 厚生ブルーベリーズ



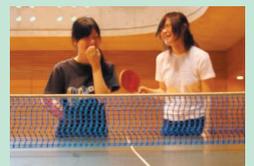
こんにちは! 厚生ブルーベリーズです。本戦に出場したからには、「一戦必勝」のスローガンのもと、力を合わせて精一杯頑張り、日頃支えてくださる皆様へ恩返しをしたいと思います。応援よろしくお願いします!

卓球女子シングルス 大村倫世



今年成城大学で開催されるので、成城大学が優勝できたらいいなと思います。そのために、しっかり練習をし、悔いの残らない試合をしたいです。学生時代のいい思い出が作れるように! いい順位ができるように!! 精一杯頑張ります!!!

卓球女子ダブルス ともよんず



私たちともよんずは、四大戦出場のために日々トレーニングを積んできました。体力作りのため通学には電車を使わずに徒歩で足腰を鍛え、動体視力を鍛えるため駅のホームで通過して行く快速急行を見つめ続けました。二連覇目指して頑張ります!

卓球混合ダブルス ともよんず

この度、本戦に出場させていただくことになりました。予選で試合をさせていただいた方たちへも失礼のないように、できる限りのことを尽くして臨みたいと思います。今年は成城での開催ということもありますし、本戦でも2人で協力し合っ、最後まで負けないように頑張ります。



軟式テニス男子ダブルス チーム松山

こんにちは。私たちチーム松山は高校のチームメイトです。今回本戦に出場できて大変嬉しく思います。自分たちらしく楽しく試合をして、成城にコウケンできたらいいなと思います。



軟式テニス女子ダブルス こんぺいとう



こんにちは。McS26期リョーコとMcS28期ナナですヽ(´▽`*)
硬式と同じくらい軟式が大好きでこんぺいとうは結成されましたー!!!!
目指すは軟式女子ダブルス優勝です☆*。°~ 優勝したらみんなで焼肉ゆこー!!!! (笑) 応援宜しくお願いしますー!

こんにちは。2年の*まさし*と*なな*です!!ディーゼルです!!普段は、硬式テニスサークルMcSでも活動をする私たちですが、今回は軟式部門で出場し、やる気と勢いで成城予選優勝することができましたっ☆本選でも勢いはこのまま、絶対優秀したいです!!いや、します!!みなさん応援よろしくお祈いしますっ☆☆☆



軟式テニス混合ダブルス ディーゼル

軟式野球 成城ドジャースA

こんにちは!今年度、我々はスマイルベースボールをモットーに掲げ、日々練習に励んでいます。昨年は1回戦で不運な負け方をしてしまいました。あの悔しさを胸に刻み過ごした一年間。今年は圧倒的勝利で優勝を狙います!!精一杯頑張るので応援よろしくお祈いします!!優勝したいんや!!



バスケットボール男子 大和A

今回の四大戦は「大和」にとって最後の大会となります。今年こそはライバルの成蹊大学シルベスタースを倒し、必ず優勝したいと思います。応援の程よろしくお祈いします。



バスケットボール女子 嵐



四大戦優勝を目標に日々練習頑張っています。
今年こそは絶対優勝します。

こんにちは。ど素人です。チーム名の由来は、2人ともど素人だからです。ペアを組んだきっかけは組む人がいなく、余り者同士で連絡を取り合い組むことになりました。本戦ではど素人なりに大暴れしたいと思います。応援よろしくお祈いします。



バドミントン男子 ど素人

こんにちは。ど素人です。チーム名の由来は、2人ともど素人だからです。ペアを組んだきっかけは組む人がいなく、余り者同士で連絡を取り合い組むことになりました。本戦ではど素人なりに大暴れしたいと思います。応援よろしくお祈いします。

バドミントン女子 POONA A

昨年に引き続き、2度目の本戦出場を果たしました。バドミントンサークルPOONAに所属する対馬・川崎です。昨年の本戦では3位という結果でとても悔しい思いをしました。今年はそのリベンジということで、シンクロ率MAXで優勝目指して頑張ろうと思います!



バレーボール男子 ティモンズ

バレー男子ティモンズです。昨年のレギュラーが6人残り、チームワークはさらに良くなってきています。応援してくれる皆様を楽しませるバレーを目指します!今年の目標は、昨年の準優勝を超えることー優勝です!!応援よろしくお祈いします!



バレーボール女子 ティモンズ



私達ティモンズは、人数は多くありませんが、仲よく楽しく練習に励んでいます。ここ数年、本戦で良い結果を残せていないので、今年こそは必ず優勝するために最高のチームを作っていきたいと思っています。ぜひ応援よろしくお祈いします。



女子フットサル レットルズ

私たちレットルズはまだできたばかりのサークルで、今回はずっと目標にしてきた初の四大戦出場となります!初心者が多く技術力は乏しいですが、運動量では負けません!!四大戦でも暴れまくるぞー(´O`)/{オー☆

四大戦得点・本戦出場者速報

正式種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
アイスホッケー	9月			
アメリカンフットボール	1	4	2	3
駅伝 (男)	本戦：10月18日			
駅伝 (女)	本戦：10月18日			
弓道 (男)	1	3	4	2
弓道 (女)	3	4	2	1
剣道 (男)	本戦：10月17日			
剣道 (女)	本戦：10月17日			
硬式庭球 (男)	4	2	3	1
硬式庭球 (女)	2	4	3	1
硬式野球	日程未定			
ゴルフ	7月8日			
サッカー	日程未定			
自動車	10月16日			
柔道	本戦：10月18日			
水泳	8月6日			
水球	8月27日			
スキー (男)	1	4	3	2
スキー (女)	2	4	3	1
漕艇	1	1.5	2	1
卓球 (男)	本戦：10月16～17日			
馬術	日程未定			
バスケットボール (男)	3	2	4	1
バスケットボール (女)	6月20～21日・28日			
バドミントン (男)	本戦：10月16～17日			
バドミントン (女)	本戦：10月16～17日			
バレーボール (男)	3	4	2	1
バレーボール (女)	日程未定			
ハンドボール	日程未定			
ホッケー (男)	日程未定			
ホッケー (女)	8月			
洋弓 (男)	本戦：10月16～17日			
洋弓 (女)	本戦：10月16～17日			
ヨット	8月15日			
ラクロス (男)	6月7・21・28日			
ラクロス (女)	5月24日・6月28日・7月8日			
ラグビー	日程未定			
陸上競技	9月23日			
点数合計 (6月27日現在)	17	25.5	22	11

一般種目出場者

	順位	チーム名
硬式テニス (男) D	1位	逆襲のMinS
	2位	Revo
	3位	どっきどき♥ママレードBoys
硬式テニス (女) D	1位	3男しょーごさん
	2位	マイルド
	3位	ういんくす♥
硬式テニス (混) D	1位	3男じゅんさん
	2位	ライジングお母さん
サッカー	1位	Z.e.M Zelos
	2位	ONZE
ソフトボール (男)	1位	MIX BONDS
	2位	MIX BONDS
	3位	男子ラクロス部
ソフトボール (女)	1位	MIX BONDS
卓球 (男) S	1位	若島耕平
	2位	谷口孟
卓球 (男) D	1位	厚生ブルーベリーズ
	2位	L704W
卓球 (女) S	1位	大村倫世
卓球 (女) D	1位	ともよんず
卓球 (混) D	1位	ともよんず
	2位	厚生ブルーベリーズ
軟式テニス (男) D	1位	松山
	2位	イラクジ
軟式テニス (女) D	1位	こんべいとう
	2位	ISM (立川・石木)
軟式テニス (混) D	1位	ディーゼル
	2位	McSがスキ
軟式野球	1位	成城ドジャースA
	2位	成城ドジャースB
バスケットボール (男)	1位	大和A
	2位	大和B
	3位	嵐
バスケットボール (女)	1位	嵐
バドミントン (男)	1位	ど素人
	2位	POONA 1
バドミントン (女)	1位	POONA A
バレーボール (男)	1位	ティモンズ
	2位	BReEZE
	3位	チーム orz
バレーボール (女)	1位	ティモンズB
	2位	VIOLETs
女子フットサル	1位	レットルズ



「馬鹿一」と呼ばれる画家

めーあ・りひと



文芸学部教授 田中 宣一

馬鹿一という名をご存じでしょうか。武者小路実篤の、戦後の作品によく登場する主人公のニックネームです。画家ということになっていますが、売れるような絵をかこうとする人ではありません。周囲の者はみな画題が単純で絵は稚拙だと評します。しかし世評など気にせず、来る日も来る日も幼稚な絵を熱心にかきつづけています。だから馬鹿一と呼ばれているのです。貧乏ですが、そんなこと平気です。

『馬鹿一』という短編では、彼をからかおうとする友人が、そのへんの石ころや道端の雑草を土産に訪れてきます。それでも「どうもありがとう」と丁寧に礼を述べ、貴重品でも受けとるように受けとって、その雑草や変哲もない石ころをいろいろな角度から何度も真剣に見つめます。そして彼なりにその美を発見して喜び、必死に絵にするのです。友人は描線の拙さにあきれますが、馬鹿一は真剣ですし、幸せを感じているのです。友人たちは面白がってかわるがわる訪れ、絵の下らなさや世放れした生き方の無意味さを悟らせようとしますが、彼は一向に気にしません。あきれはてる友人たちを尻目に、馬鹿一は相変わらず元気に絵をかきつづけているというわけです。

ところが、『真理先生』という小説では、この馬鹿一が認められることになります。『真理先生』には馬鹿一のほかに、真理先生と書家の泰山、泰山の兄で画家の白雲が登場します。いずれ劣らぬ個性派ですが、みな善人です。真理先生は若い時には苦労したようですが、今は悟りを開いたかのように一人暮らしを楽しみ、真理の追求にかけています。生活はファンの世話になり、訪れる若い人びとを相手に人生を論じつづけています。泰山も物欲には恬淡とした人物で、大言壮語しながら売れない書を真剣に書きつづけています。ひとり白雲だけが世に受け入れられる絵をかいて大画家として人気を得、如才なく生きて生活も豊かです。

ある時、真理先生が馬鹿一宅を訪れ、石や雑草をかいた多くの絵を見ます。初めはその幼稚さに驚きますが、熱心に見ていくにつれ、対象を愛し実によく観察している、こんな誠実無比な絵は見たことがないと述べ、彼の「本気さと、石や草を神のつくったもののように尊敬してかいているのに感心しました」と評価します。他日、泰山も馬鹿一の絵をじっと見、下手な絵だと酷評しながらも、「だが何という誠実な画だろう。不誠実な人間の多い世の中に、こんな画をかいている人間もいると思うと、世間は広いという気がする。ぼくは時代遅れを心配するよりは時代を超越するこういう人間の方を愛する」とまで言うのです。売れっ子画家の白雲は、世に認められながらも芸術家としての自分の限界を冷静に見つめているのですが、馬鹿一の絵を見てそこに俗を払った本気さを見出し、自分の絵の活力にしたいと心から念じるのです。白雲はまた、弟である売れない書家・泰山の書の輝きもひそかに認めており、真理先生の講話にも耳を傾ける誠実な人物です。

真理先生、泰山、白雲ともに具眼の士で、さらに話は展開するのですが、紙数の関係もあるのでここで、馬鹿一や真理先生、そして泰山、白雲に語らせる作者・実篤の言葉もいくつか聞いておきましょう（要約）。

- ・自分の力を信じて最も深いところから純な生命の泉を汲み上げたい。死にも狂いで自分の力を出し切って仕事をしてみたい。
- ・ごまかすのがうまいのでは話にならない。どうかして本当の意味でうまくなりたと思うが、僕は才能がなさすぎるのだ。だが、誠実と勉強でもものになってみせるつもりだが、なかなかむずかしい。しかし、そのむずかしいところが面白い。
- ・今の世の中は、醜いことだらけ、悲惨なことだらけと言えるかも知れないが、それは人生が悪いのではなく、人間が愚かなのだと思う。自分の目の中の梁を気にしないで、他人の目の中の塵を気にする者が実に多く、好んで自分を不幸にしている者、世の中を不幸にしている者、真理に背中を向けている者が多い。しかし誇張してものを考えるのをやめよう。存外世の中にはいい人が多い、真面目な人が多い、親切な人が多い、善良な人が多いと思っていいのだと思う。そしてそれらの人は意識しないけれど、自然から愛されている平和な勤勉な人びとなのだ。

さて、実篤はそう言いますが、世の中は我々に、馬鹿一や真理先生や泰山のような脱俗超俗の生活を許してはくれません。しかし皆さん、我々も、彼らの真理を求めようとする真剣さ・本気さ、誠実さ、正直さ、謙虚な努力、そして自信を学び、我々なりに生活にそのいくらかでも役立てるようにしたいものです。

卒業年次生へのメッセージ

卒業年次生にとっては、学生生活も残すところ数ヶ月となり、一面では将来に対する期待感、反面では学生生活への終止符と、嬉しくもあり寂寥感もあることと思います。

皆さん、卒業後の進路についてはお決まりでしょうか。

時代の変化とともに、学生の皆さんも、「卒業＝就職」だけではなく、進路については様々な考え方を持つようになり、選択肢も豊富になってきました。ただ、どのような進路を選択するにせよ、自分の目的を明確にした上で、自分の進路を決断することは非常に重要です。

キャリア支援部としては、今の時点で自分の将来に関して、具体的な将来像を描いておくことは非常に大切なことだと思っています。最も避けるべきことは、自分の将来像を持たずに卒業を迎えることではないでしょうか。

将来の自分を考え、進路について悩んでいる方、その答えを得られないでいる方は、是非ともキャリア支援部を訪ねてみてください。何らかの手がかりが得られる筈です。

キャリア支援部スタッフは、皆さんの来課をお待ちしています。

夏休みにやっておきたいこと

大学生は、約2ヶ月と非常に長い夏休みがあります。この休みを有効利用しない手はありません。長期旅行に行くのもいいですし、ボランティアに積極的に取り組んだり、部活動に専念するのもいいでしょう。また、2、3年生であれば、企業が実施する「インターンシップ」を積極的に利用して、社会に触れてみることも貴重な経験になると考えます。就職活動を間近に控える3年生の皆さんは、時間にゆとりのあるこの時期に、就職試験対策(SPI2・一般常識)や自己分析などにじっくりと取り組み、早めの対策を心掛けておくことも有効です。

しかし、このようなこと以外にも、自己研鑽することは可能です。例えば、普段なかなか新聞を読む機会がない場合は、夏休みを利用して、毎日必ず新聞を読むという習慣をつけるのもいいでしょう。また、日頃時間がない方は、読書に勤しむのもいいかもしれません。日頃読めない長編小説やビジネス書などを読むには絶好の機会です。

いずれにしても、日頃できないことに取り組むことで夏休みを有効活用することが重要です。

現3年生への支援

夏休みが終わると、3年生の就職活動は本格的にスタートとなります。マスコミ業界では、9月に採用試験をスタートする企業もあります。また、情報会社が運営している就職サイト(リクナビなど)もオープンし、周囲の状況は、一気に慌しくなると思います。3年生の皆さんは「就職活動をスタートしなければと思うけれど何からやればいいのか」と不安になる時期だと思います。

そんな不安に応える意味で、キャリア支援部では、10月2日(金)に「第3回就職ガイダンス」を開催する予定です。このガイダンスでは、「業界研究について」「就職サイトの利用方法について」など具体的な取り組み方をアドバイスしていきます。

これから本格的に就職活動をスタートさせていく学生の皆さん、すでに活動を始めているがあらためて今後の予定や取り組みを確認したい皆さん、ぜひガイダンスに出席してください。

また、このガイダンス以降は、3年生を対象とした就職関連のセミナーや講座が目白押しですから、積極的に参加して、力をつけていきましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

就職活動は、自分なりに段取りを考え、少しずつ焦らずに着実に作業を進めていくことが重要です。目標を持ち、しっかり計画を立てて活動していきましょう！困ったときはキャリア支援部に相談に来てください。

キャリアサポートプログラム「My Advanced Project=MAP」について

近年、「コミュニケーション力不足」「自分が表現できない」という声をよく耳にします。キャリア支援部では、このことに注目すると共に、憂慮すべき事柄と捉えてきました。さらに、社会生活を送る上で、コミュニケーション力、自己表現力は、人間として最低限備えておくべきことだと考えます。

そこでキャリア支援部では、2006年度より、低学年を対象とした、成城大学独自の人間形成とキャリア形成のためのサポートプログラム「MAP (My Advanced Project)」を実施しています。本プログラムでは、「気づき」をテーマに、学生同士がグループワークやディスカッションを通して、自分を知り、他者を知ることにより、多様な価値観があることを認識し、結果として、コミュニケーション能力が向上することを目的としています。



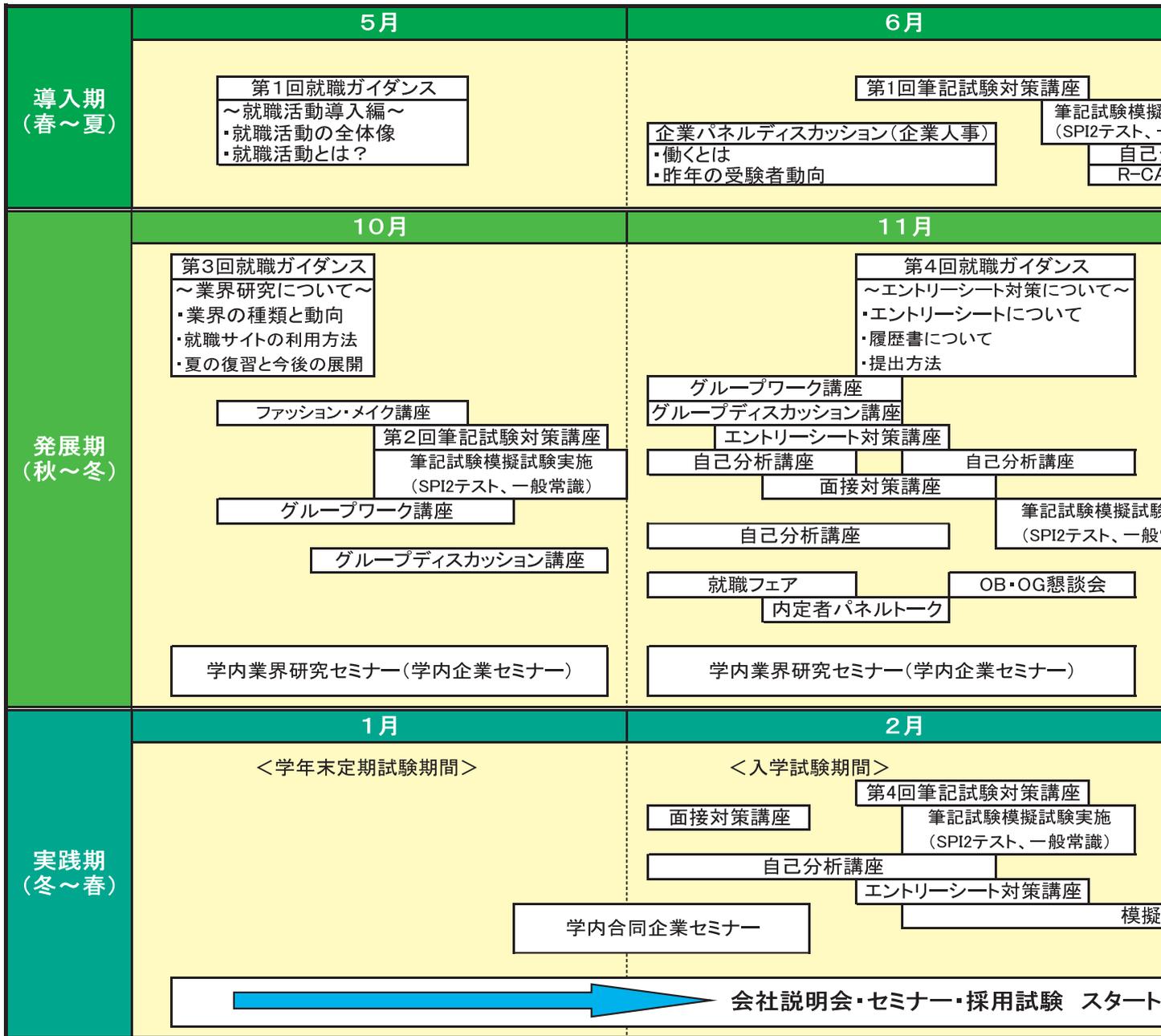
これまでの3年間は、1年間の通年プログラムでの展開でしたが、今年度からは少しでも多くの学生にこの「MAP1」を体験してもらいたいという思いから、半期スタイルでの開講に変更しました。前期では、学部・学科の垣根を越えた23名の1年生が受講し、新しい仲間と共に一所懸命取り組んでいます。また、前期・後期ともに「問題提起→検証→総括」という流れのワークショップ形式で実施していきます。

なお、「MAP1」以外にも「MAP2」「MAP3」「MAP4」を開講し、それぞれの学年に応じたキャリア支援を行っています。「MAP2」は、2年生を対象とし、「これからの学生生活のあり方について」をテーマに、自分の学生生活の現状やあり方を明確にし、これからの学生生活を自らデザインしていくというプログラムです。後期開講予定ですので、2年生は是非積極的に参加してください。

「MAP3」は、3年生を対象とし、「自分の就職活動を自分でデザインしていくこと」を目的としたプログラムです。「就活ワークショップ」として、さらには自分自身を見つめ直すきっかけ作りとして周囲の仲間と協力しながら情報共有をはかり、結果的に実り多い就職活動になるようこれに取り組んでいきます。（※「MAP3」の申込受付は終了しました。）



2009年度「就職サポートプログラム」

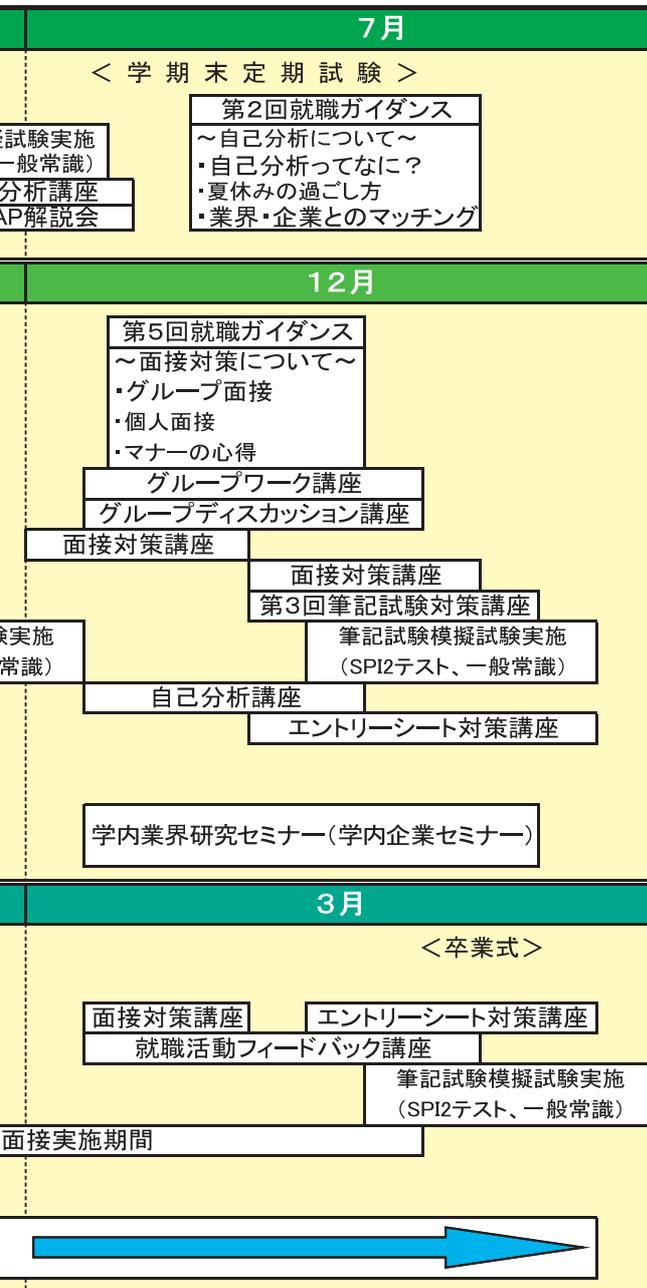


Q 今年の4年生の就職活動状況はどうでしょうか？

A 世界的な経済不況に伴い、各企業が採用数の減少を余儀なくされています。リクルートワークス研究所によると、大卒求人倍率は1.62倍となり、昨年の2.14倍より0.52ポイント低下したとの発表がありました。ただし、厳しい就職活動状況ではあるものの、1996年3月卒(1.08倍)や、2000年3月卒(0.99倍)の就職難とされた時期ほどには、落ち込まない見通しとなっているようです。

本学学生においては、就職活動の事前の準備をしっかりとやっていた学生は、比較的希望業種・企業からの内定を獲得しています。しかしながら、自己分析が不十分なまま就職活動を進めてしまう、キーポイントとなる自己PRや面接といった「自分の考えをしっかりと伝えること」に苦戦し、結果的になかなか内定を獲得することができないという状況もあります。また、大企業志向が強い学生にも、内定が獲得できない人が多いようです。単にその企業が有名かどうか、また、大企業なのか中小企業なのかだけで企業を選んで就職活動している場合は、結果的に決まりにくいという状況もあります。一般的に有名であるかどうかや、大企業かどうかだけで企業選びをせず、じっくりと業界研究や企業研究を行い、自分に適した企業探しをしていくことが重要だと思います。

就職活動Q&A



Q 本学卒業生の就職先(業界)にはどのような特徴がありますか?

A 学部学科で極端な片寄りはなく、各業界に満遍なく進んでいますが、割合としては、金融業界・マスコミ・サービス業への就職が多くなっています。

Q 就職活動準備はいつから(何年生のいつ頃から)始めればいいのでしょうか?

A 「いつから始めなければ間に合わない」ということはありませんが、できる限り早く取り組みをスタートさせることが重要だと思います。キャリア支援部では、就職活動のためのセミナーやガイダンスを3年生の前期から展開しています。詳しくは左表の3年生対象「就職サポートプログラム」～就職活動の流れを確認しよう～で確認してください。

Q 1、2年生の段階でなにかやっておいた方がいいことはありますか?

A 就職を意識して特別に何かをやっておくというよりは、学生時代にしか出来ないこと(部活動やボランティアなど熱中できること)に一生懸命取り組むことが大切です。就職活動において、自分を売り込んでいくこと＝自己PRは、学生時代の経験がものをいいます。時間が多くとりやすい学生時代だからこそ、熱心に物事に取り組み、そこから多くのことを学び経験しましょう。

Q 地方出身で、Uターン就職を考えていますが、どのように情報収集をすればいいのでしょうか?

A 東京にいながらも地方企業の求人を探すことは可能です。都道府県別の就職情報誌、学生職業センター、各都道府県東京事務所での情報収集、地元新聞求人情報、地元商工会議所の利用などを積極的に活用すると共に、それぞれの地方企業合同説明会等を利用することをお勧めします。また、キャリア支援部資料室でも資料を取り扱っています。

Q 公務員と民間企業の両立について

A 公務員試験対策と就職活動の両立は時間的に非常に厳しいことは確かですが、可能です。ただし、自分がどちらに比重を置いて活動していくのか、自分なりの軸やルールを設けて、効率的に進めることが大切です。うまく両立するためには、「スケジュール管理」や「自己管理」が鍵になってくるでしょう。最近では、秋以降の採用も増えていますので、公務員試験の結果が出てから就職活動をスタートするのも一つの方法です。

文化部連台 六月祭

文化部連合所属団体による「六月祭」がおこなわれ、各団体の公演や展示などが発表されました。

	団体名	期日	内容	場所
学内	茶道部	6月11日	茶会	学生フロア
	映画研究部	6月25日～26日	上映会	002教室
	書道愛好会	6月8日～15日	展示	学生ホール
	華道部	6月15日～18日	展示	学生ホール
	写真部	6月6日～19日	展示	学生ホール
	美術部	6月24日～25日, 27日	展示	学食棟地下ミーティングルーム
	演劇部	6月30日～7月1日	公演	002教室
	レストロ・アルモニコ管弦楽団	6月7日	メイフラワーコンサート	五十周年記念講堂
	ボランティア部	6月30日	献血会	中庭
学外	狂言研究会	6月6日	自演会	十四世喜多六平太記念能楽堂
	軽音楽部	6月11日	六月祭ライブ	下北沢Cave-be
		6月39日	合同ライブ	
	アメリカ民謡研究会・ギター部・軽音楽部	6月11日	合同ライブ	新宿モザイク
合唱部	6月27日	演奏会	オリンピックセンター	

茶道部



私たち茶道部は6月11日の昼休みに、1号館学生フロアにて六月祭茶会を行いました。準備期間も短く不安もありましたが、真心を込めておもてなしをしました。昼休みという短い時間ではありましたが、お客様に茶道を体験していただくことができました。次回のお茶会は学園祭茶会を予定しています。皆様のご来席お待ちしております。

映画研究部



わたしたち映画研究部は、自分たちで脚本・撮影・編集した自主製作映画を、6/25・6/26に002教室で上映しました！今回の上映会「TAKE1」は部員の持ち寄ったグッズや照明などで、002教室をまるで映画館のようにレトロな雰囲気仕上げ、たくさんのお客様にもご好評をいただきました。また、今年12/6には今年で6回目をむかえる成城映画祭「TAKE∞」開催決定！！ぜひHPもご覧ください。
<http://takezero.ehoh.net/>

書道愛好会



私たち書道愛好会は、6月8日から15日までの期間、作品の展示をしました。一年生にとっては初めての出品でしたが、全体的に個性が感じられる展示会となったと思います。また、写真部さんと同時期の展示の共催ということで、昨年とはひと味違ったものとなったと思います。今後は、さらに練習や努力をし、個性豊かな作品を展示できたいと思います。

落語研究会



こんにちは。落語研究会です。

私たち落語研究会は、今年六月祭を行います。理由は、学園祭で一気に貯めていた力を爆発させて最高の講演をするためです。…嘘です。ただ準備不足ただけです。でも学祭はみんな頑張っている講演を行うと思うので、みなさん応援して下さいね!!

※ちなみに落語研究会は落語のみならず、漫才、コントなどもやっているのでも落語はちょっと苦手という方もぜひ!!

華道部



私たち華道部は6月15日～18日まで3号館学生ホールにて華道の展覧会を開催しました。15日は朝から実際に生けている姿を見ていただき、普段お見せできない活動の様子を味わっていただけたのではないかと思います。また昨年にも増して各々の作品に様々な個性やユーモアを凝らした作品が展示されました。今回の展覧会を通して、少しでも興味・関心をもっていただけたらいつでも見・体験を行っているのでいらして下さい。



写真部



写真部は、6月6日から19日まで3号館学生ホールにて展示会を行いました。新入生達は初めての作品を、2年から4年の部員はそれぞれ技術を磨き、様々な工夫をこらした作品を展示しました。ホールに立ち寄ったたくさんの方に展示を見ていただけて、とてもうれしく思います。展示を見て興味を持ってくれた方は、ぜひ部室へ見学に来てください。今後の展示会もより良いものができるよう、部員一丸となって頑張っていきますので、よろしくをお願いします。

美術部



私たち美術部は6月24、25、27の3日間、学生喫茶の隣のミーティングルームで学内展示会を開催いたしました。会場は「和」をイメージし、落ち着いた雰囲気、落ち着いた装飾となりました。授業の合間のわずかな時間を利用し、1年生～3年生までそれぞれ個性あふれる作品を作成できたと感じています。今回の展示会を通して少しでも美術に興味をもっていただけたら嬉しいです。

今後も学内、学外を問わずに展示会を開催していきたいと考えておりますので、美術部をよろしくお願いたします。

演劇部



演劇部では、6月30日・7月1日に『スケッチブックボイジャー』を上演しました。昨年から新入部員が着実に増え、今までにないくらいの役者・スタッフが参加した公演になり、常に明るく、熱い空間を作り出していたように感じます。ご来場して下さった方々、協力して下さった方々、本当にありがとうございました。次の公演に向けて部員一丸となって頑張りますので是非ご覧ください。部員一同、お待ちしております!

レストロ・アルモノ管弦楽団



我々、レストロ・アルモノ管弦楽団は、6月7日に第32回メイフラワーコンサートを実施いたしました。暑い中、沢山の皆さんに御来場頂けましたこと、心より感謝申し上げます。今回のプログラムは、比較的親しみのある楽曲を演奏させて頂きました。特にベートーヴェンの交響曲第五番では、御聴き頂いた皆様に向けて灼熱のパッションを届けられたのではないかと思います。

今後は、来たる12月の定期演奏会に向けて、部員一同精進して参ります。

ボランティア部



私たちボランティア部は、6月30日に一号館前にて献血会を実施しました。この活動は日本赤十字社の職員の方と部員とが学内で積極的に呼び込みを行い、成功を収めました。残念ながら当日は天候に恵まれませんが、今年も多くの方から協力を得ることができました。今後も継続して実施して参りますので、ご協力をお願いいたします。

合唱団



こんにちは☆合唱団です。先日、6月27日(土)に、参宮橋：オリンピックセンターにて、成蹊大学、武蔵大学との三大合同「虹の会」演奏会を行いました。当日は晴天に恵まれ、多くのお客様にご来場いただきました。

成城の方も沢山来ていただきありがとうございます。

今回の演奏会は11月28日(土)に五十周年記念講堂です。ステキなプログラムで皆様をお待ちしています!お気軽にご来場下さい!

応援団チアリーダー部

こんにちは、応援団チアリーダー部BRUINSです！私たちは体連各部の応援に行ったり、学校行事に参加したり、大会に出場したりなど1年を通してさまざまな活動をしています。チアリーディングは、一見とても難しそうなスポーツに見えるかもしれませんが、私たちは全員大学から始めました。運動経験の全くない人でも、続けています。

チアリーディングは、信頼のスポーツだと言われています。1つの技をするのにも上に上がる人、下で支える人、お互いがお互いを信頼していないとできません。部員同士の絆を深めることが技術の向上に繋がり、かけがえのない仲間を作ることができるそんなところがチアリーディングの最大の魅力だと思います。



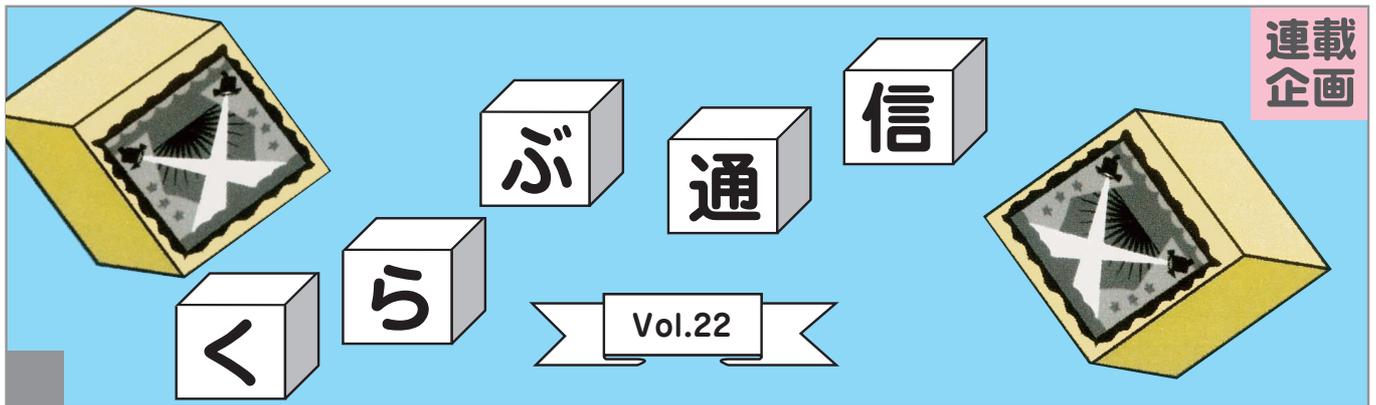
☆BRUINS全員集合☆

現在、応援団チアリーダー部BRUINSは7人で活動しています。とても少人数ではありますが、見せるのではなく、魅せる演技ができるように部員全員で日々練習に励んでいます。部員同士とても仲がよく、ONとOFFのメリハリのあるとてもいい環境です。

私たちは、現在新入部員を募集しています！練習日は、基本的には火、木、土曜日に大学体育館やトレーニングセンターで練習しています。大学から新しいことを始めたい人、かけがえのない仲間を作りたい人、どんな人でも大歓迎です！！ぜひ、1度練習を見学に来てください。部員一同、心からお待ちしています。

駅伝応援中!!

主将：半野裕佳（社4I）



狂言研究会

「狂言」と言って皆さんがすぐにイメージされるのは、着物と面をつけた人が囃子に合わせて舞う姿でしょうか？

でも実は、それは「能」と呼ばれるもので「狂言」とは似て非なるものです。「狂言」は「能」と共に鎌倉から室町にかけて成立した芸能で、広辞苑では『猿楽の笑いの要素を洗練した科白（せりふ）劇』と説明されています。つまり「狂言」とは極端に言えばコメディーになります。

私達、狂言研究会は、そんな「狂言」を自分達で演じたりして研究してしまう稀有な部活です。学生の部活と侮らないで下さい。お稽古をつけて頂くのは、今、第一線で活躍されているプロの狂言師の先生方。



学祭の舞台!!

学園祭などの発表の際には、プロが着用している装束も着ることが出来ます。

更に、私達はお茶の水女子大学・共立女子大学・東京女子大学・東京大学・早稲田大学の狂言研究会と「六狂連」という組織を形成していて、大学ごとに別れていることを忘れるくらいに頻りに他大学へ稽古に行ったり、一緒に遊んだり、合同発表会を開催しています。

これからも、一人でも多くの方に「狂言」の魅力を伝えられるよう努力して行きたいと思っています。

部長：永井浩美（法3F）



発表ではこんな装束が着られます

平成21年度 成城大学特待生について

平成21年度本学特待生として、本学学部2年生以上に在籍している学生を対象に、人物・学業ともに優秀な者を選出し、下記のとおり決定しました。

6月23日（火）に大学2号館会議室において表彰式が開催され、各学部長、教務部長、入試広報部長、学生部長ならびに大学事務局長出席のもと、清水学長より特待生に対し表彰状が授与されました。

～平成21年度特待生～

経済学部		
2年B組	名取	隆史
2年F組	細川	隆太
2年I組	山崎	智樹
3年D組	吉田	知弘
3年E組	内山	真由美
3年L組	西川	薫子
3年L組	早川	恵美
4年D組	紺野	由希子
4年J組	御前	雄太

文芸学部		
2年B組	鹿島	美香
2年B組	野崎	愛
2年C組	安	秉錫
3年B組	高杉	麻衣子
3年B組	林	利紗
3年F組	高橋	由佳
4年B組	神戸	崇寛
4年B組	中村	由樹子
4年F組	野邊	隆大

法学部		
2年B組	山本	さやか
2年E組	長嶋	恭平
3年B組	高橋	良麻
3年H組	数野	直之
4年F組	川内	清太
4年G組	木谷	理絵
社会イノベーション学部		
2年C組	小澤	正和
2年G組	牧野	祐一
3年G組	伊藤	妹里子
4年D組	中村	誠
4年G組	佐々木	彩子
他1名		



～特待生のコメント～
3年連続特待生となった方にコメントをいただきました。

この度は三年間連続で特待生に選出いただき、心よりお礼申し上げます。

大学に入学して英語学に出会い、強い関心を引かれ、これまで充実した大学生活を送ることができました。これも、私を指導してくださっている先生方をはじめ、いろいろな形で協力してくださっている両親や友人達の支えがあるからだと思っています。この場を借りて感謝申し上げます。

今後は更なる専門性を求め、大学院に進学する予定ですが、この賞の名に恥じぬよう、常に初心を忘れずに、これからも日々さまざまなことに挑戦していきたいと思っています。

文芸学部 英文学科4年 神戸 崇寛



表彰式後に記念撮影

川上宏奨学基金について

この奨学基金は、故川上宏教授（文芸学部マスコミュニケーション学科：平成6年逝去）のご遺志により、その寄付金を基に平成9年度から設立されたものです。給付対象は、文芸学部マスコミュニケーション学科及び大学院文学研究科コミュニケーション学専攻の在籍学生で、選考委員会の審議を経て、下記の2名の方が受給者に決定しました。

文学研究科コミュニケーション学専攻 博士課程前期2年 張 仁瑛

研究題目「マーケティング・コミュニケーションを通じて形成される新たな日本イメージ—台湾市場を例として—」

文芸学部マスコミュニケーション学科4年 荒井 絵里菜

研究題目「コミュニティFM—経営と地域性との相克」

なお、去る7月27日に給付式が行われ、ご遺族から本人に奨学金が給付されました。



夏季休暇中の合宿について《学生部》

～ 保護者の皆様へ～

学期末定期試験が終わり夏季休暇に入ると、ゼミナール、文化部連合（30団体）、体育部連合会（40団体）、特別委員会（4団体）、特別機関（5団体）、執行部所属研究団体（9団体）、さらにサークルとして活動している団体等の学生が各地で合宿を行います。

各団体が、キャンパス内での学習および活動から学外へと環境を変え、計画的な合宿生活を送ることになりますが、教員や友人の人間性とふれあうこと、あるいは監督・コーチ、先輩等の指導のもとに、集団生活の中で知識や技術の向上をはかることを目的とする合宿活動は、協調性や忍耐力、責任感を養い、計り知れない多くの成果が期待されます。これらの活動に対し、本学は全面的に支援し、それぞれの合宿が無事に行われるよう、以下のような指導体制で臨んでいます。

本学の課外活動は顧問制

本学公認の課外活動団体はすべて顧問制をとり、顧問の指導・助言のもと、都合のつく限り顧問が同行して合宿を実施しています。

合宿届の提出

合宿に際しては、原則として7月28日までにゼミナールは指導教員の、各クラブは顧問教員の承認を得て、学生部に合宿届（参加者氏名・合宿期日・場所等を明記）を提出します（体育部連合会所属団体は体連顧問にも提出）。また、文・体連、各学部部会の組織に属さない、いわゆるサークルの合宿についても、学生部に合宿届を提出させています。これらの団体にも、公認団体と同様、学生部において必要な指導・助言を行っています。

保護者同意書の提出

合宿には、原則として顧問が都合のつく限り同行することになっていますが、同行のない場合、または必要と思われる各部については、保護者の同意書をいただいたうえで合宿を許可しています。これは、保護者の方々に、ご子息・ご子女の活動について明確にご承知おきいただくためのものです。

合宿前ガイダンスの実施

夏季合宿の無事遂行の為に、毎年合宿実施前にガイダンスを実施しています。本年度も7月24日に学生部長、文・体連顧問、保健担当厚生補導委員、各団体の学生責任者が一堂に会し、合宿時の注意や伝達などを以下のとおり行いました。

◎合宿時の健康管理

- ・熱中症の予防と応急処置／怪我の応急処置／緊急を要する怪我等の対応等…資料配付および説明
- ・救急薬品について…各団体で学生部に申し込めば、応急処置のできる救急バックを無料で貸し出します。
- *全学生が受検する年1回の健康診断の他に、夏季合宿前に健康診断（心電図、血圧、検尿、医師による問診など）を体連各部員およびその他必要のある部員を対象に実施しております。

◎万一事故等の緊急事態が発生した場合：不測の事故等が発生した場合は、責任者が学生部に連絡をとる。

なお、本学では、全学生を対象にして「学生教育研究災害傷害保険」に加入しておりますので、手続きに漏れないよう学生部と緊密な連絡をとるよう指導しています。

◎合宿終了の連絡：合宿が終了した時点で、責任者が必ず学生部に報告する。

学生部：03-3482-9081 / 学園正門案内所：03-3482-1452（時間外）

以上のような体制のもとで指導・助言を行っておりますが、保護者の皆様も、お気づきの点、ご希望、ご不明な点等がございましたら、学生部に遠慮なくご連絡いただければ幸いです。学生部といたしましては、各団体が無事に合宿の目的を達成できるよう、心から願っております。

緊急時の大学の対応について（保護者の皆様へ）

新型インフルエンザ（豚インフルエンザ）の世界的流行については、国内感染が確認されたこともあって、日本全体がその対応に追われたことは記憶に新しいところです。

過去には、SARS（重症急性呼吸器症候群）や鳥インフルエンザの流行、また自然災害や事故等があり、その対策を講じる場合、大学と関係者（学生、保護者、教職員、その他関係団体）との情報の共有が如何に重要であるか、今回改めて認識させられました。

今回の新型インフルエンザの場合、在学生に対しては、重要な事項（インフルエンザの情報、キャンパスへの立ち入り禁止や休校措置等）は、公式ウェブサイトおよびCampus Square for Web（キャンパス・スクエア・フォー・ウェブ）にて情報を提供することを告知し、そのように対応しました。

新型インフルエンザは収束したようにみえますが、今後も、ウイルスの変異や季節によっては再び流行することも予想されます。その時、大学はどのような対応をするのか、関係者への情報提供はどのように為されるのか、保護者の皆様も関心のあるところかと思えます。新型インフルエンザに限らず、自然災害、事故等の場合でも同様のことで、そういった場合の大学の対応については、基本的に公式ウェブサイトにて最新情報を掲載しますので、保護者の皆様におかれましても、情報の確認は公式ウェブサイトにてお願いいたします。

公式ウェブサイトで確認できない場合は、電話等、利用できる手段で大学にお問合せください。

成城大学公式ウェブサイト

<http://www.seijo.ac.jp/>

電話による問合せ

学生課：03-3482-9081（直通）

総務課：03-3482-2101（直通）

（成城大学）

学生相談室から カウンセラー 関 真利子

大学の中にはいろいろな施設があります。学生相談室もその中のひとつですが、具体的に何をしているところかとなると、あまり知られていないかもしれません。

名前のおり、個別に持ち込まれる相談事に対応する業務をしているのはもちろんですが、それ以外にも、大学生にとって必要と考えられる支援活動を行っています。今回は個別の面接以外に行っている活動について幾つかご紹介したいと思います。

毎年、新入生に配布する「こころとからだの健康ハンドブック」は大学保健室と共に作成しています。この冊子はQ&A形式になっていて、困ったときの対応の仕方や、こころとからだの健康のために必要な情報を載せています。困ったな・・・というときには、まずこの冊子を開いてみてください。また、年に2回、学生相談室便りとして「Topics」を大学構内に設置しています。こちらもご利用ください。

今年、新たな試みとして、新入生が大学に馴染むまでの環境適応サポートを実施しました。「チョコラム（ちょっとしたコラムの意味）」という印刷物を配布するとともに、4月から5月のお昼休みにはランチグループ「チョコ・メイト（ちょっとした仲間の集いの意味）」を行いました。

その他にも、「自己理解プログラム」を、毎年6月・10月に実施しています。MBTI®という性格検査を使った、各回8名までの少人数で実施している「自分らしさ」を知るためのワークショップです。毎回、就職活動を睨んだ3年生の参加が多いですが、何年生でも参加可能です。「自己分析のきっかけ」にも、「自分自身を知り、他者理解を深めるため」にも、とても役立つプログラムですので、ぜひ体験してみてください。

相談室は4号館の1階奥にあります。空いた時間にちょっとくつろぎに来るといった使い方もOK。一度、足を運んでみてくださいね。

学生相談室：03-3482-9086（直通）

MBTI is a registered trademark of the Myers-Briggs Type Indicator Trust in the United States and other countries.



2009年 「成城 学びの森」 開催のお知らせ

◎コミュニティ・カレッジ秋冬講座

成城大学では、「成城 学びの森」の名称で、生涯学習支援事業を行っています。これは、地域一般の方々への社会貢献として展開しております。保護者の皆様にも、是非、成城で学ぶ楽しさを味わっていただきたく、以下のとおりご案内申し上げます。また、コミュニティ・カレッジは、本学学生の受講希望者については各講座3名まで、いくつかの条件のもとで受講料が無料になる制度があります。いずれも詳しくは、事務局までお問い合わせください。

■申込期間 2009年 9月 7日 (月) ~ 9月25日 (金)

■開講期間 2009年10月 1日 (木) ~12月15日 (火)

■講座日程・内容等について (一覧)

ゼミ形式講義：原則定員25名

01 今日からあなたもプロデューサーⅡーセルフ・プロデュース&オリジナル・イベント創り2ー	月曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：境 新一	①10/5②10/19③11/9④11/16⑤11/30⑥12/7
02 古典文学サロン：源氏物語と伊勢物語	月曜 (18:30~19:50) 受講料：9,000円
講師：上野 英二	①10/19②10/26③11/9④11/16⑤11/30
03 アイルランドの風土と文化	火曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：上野 格	①10/13②10/27③11/10④11/24⑤12/1⑥12/15
04 現代英語の多様性：世界の様々な英語	火曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：杉本 豊久	①10/20②11/10③11/17④12/1⑤12/8⑥12/15
05 古典の名筆でくずし字を学ぶ (2)	火曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：小島 孝之	①10/20②11/10③11/17④12/1⑤12/8⑥12/15
06 近藤芳美と〈愛〉の世界	水曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：森田 孟	①10/7②10/14③10/21④10/28⑤11/11⑥11/18
07 向島を歩く	講義：水曜 (18:30~19:50) 巡見：土曜 (10/31) 午後 受講料：7,200円
講師：吉原 健一郎/中村 洋子/小沢 詠美子	①10/7②10/14③10/21④10/31
08 Interpreting American Television Dramas for Japanese Audiences: language use and cultural context of the series Mad Men	木曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：Dennis Riches	①10/1②10/8③10/15④10/22⑤10/29⑥11/12
09 華麗なるハプスブルク帝国 — その永遠の光芒 (1)	金曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：富山 典彦	①10/9②10/23③10/30④11/20⑤11/27⑥12/4
10 石川啄木『一握の砂』を深く広く読む	金曜 (18:30~19:50) 受講料：10,800円
講師：近藤 典彦	①10/9②10/23③10/30④11/20⑤11/27⑥12/4
11 グリム童話を読む (パート3ー完結篇)	土曜 (10:40~12:00) 受講料：10,800円
講師：高木 昌史	①10/10②10/24③11/7④11/14⑤11/28⑥12/5
12 ドイツチャー『非ユダヤのユダヤ人』 (岩波新書) を読む	土曜 (13:00~14:20) 受講料：9,000円
講師：有田 英也	①10/10②10/24③11/14④11/28⑤12/5
13 山海経の図像学2	土曜 (13:00~14:20) 受講料：10,800円
講師：枋尾 武	①10/10②10/24③11/14④11/28⑤12/5⑥12/12
14 データを採る・診る・予むーゴミが宝石に生まれ変わる時ー	土曜 (13:00~14:20/14:40~16:00) 受講料：10,800円
講師：神田 範明	①② 10/10③④ 11/7⑤⑥ 11/28
15 映画で英詩	土曜 (14:40~16:00) 受講料：10,800円
講師：松浦 暢	①10/10②10/24③11/7④11/14⑤11/21⑥12/5
16 意外や意外、近世の大国ポーランドの歴史と文化	土曜 (13:00~14:20/14:40~16:00) 受講料：10,800円
講師：土谷 直人	①② 11/21③④ 12/5⑤⑥ 12/12

◎オープン・カレッジ 成城発「創(つくる)ーこころと技ー」 聴講無料・事前予約制

今年度の「成城 学びの森」オープン・カレッジは、成城発「創(つくる)ーこころと技ー」という統一テーマのもと、成城に縁のある方を講演者にお招きし、以下のとおり開催いたします。地域に対してより一層、大学を開放するとともに、内容を充実させてまいります。

学生諸君および保護者のみなさまのご参加を歓迎いたします。

第1回 11月 7日(土) 和田 秀樹 氏：精神科医(元学園理事)

第2回 11月21日(土) 大町 陽一郎氏：指揮者(本学園旧制高等学校卒業)

第3回 12月12日(土) 観世 鍊之丞氏：能楽師(本学園高等学校卒業)

●時 間：午後1時30分～午後3時30分…第1回、第3回
午後3時～午後5時…第2回

●会 場：成城大学3号館地下1階003教室

●定 員：各回450名

※各講演の演題など詳細は、8月下旬に成城大学オフィシャルサイトに掲載いたします。

→『成城 学びの森[成城大学生涯学習支援事業]』または『生涯学習』→「オープン・カレッジ」

■お申し込みにあたって

オープン・カレッジ(聴講無料)は、事前予約が必要となります。事前予約申込受付は、それぞれの回ごとに受付期間を設けており、定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。**参加の確定については参加証(入場券)の発送をもってかえさせていただきます。**開催日の1週間前にお送りいたしますので、当日ご持参ください。

○お申し込み方法

ファックス・メール・ハガキ(申込受付期間消印有効)いずれかの方法で以下必要事項を明記の上お申し込みください。**※上記方法以外のお申し込みは、お受けできませんのでご注意ください。**

【必要事項】

- ・お申し込みの回、開催日
- ・参加希望者氏名(4名まで一緒に申し込むことができます)
- ・住 所(連名で申し込む場合は、全員分)
- ・電話番号(同上)

【申込受付期間】それぞれの回ごとに受付開始日が異なります。

第1回…10月13日(火)～10月23日(金)

第2回…10月27日(火)～11月 9日(月)

第3回…11月17日(火)～11月30日(月)

※申込受付開始日、午前8時30分以前のお申し込みはお受けできませんのでご注意ください。

【パンフレット請求・問い合わせ先・申込先】

成城大学 「成城 学びの森」事務局(大学2号館2階 企画調整室)

〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

TEL 03-3482-9031 FAX 03-3482-9467 URL <http://www.seijo.ac.jp>

E-mail manabi@seijo.ac.jp



Campus Seijo Information

夏季休暇期間中の事務取り扱い日時			7月							8月																			
			24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
			金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
各 部 署	教務部	教務課 学務課	平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00							9:00-16:00							夏季一斉休業 8月1日～9月4日までの土曜日も夏季休業 グレー部分は閉室または閉館												
	キャリア支援部 国際交流室 企画調整室	学生課 大学保健室 学生相談室	平日10:00-17:00/土曜10:00-13:00 但13:00-14:00は閉室							10:00-16:00 但13:00-14:00は昼休み閉室																			
各 学 部	経済学部	研究事務室	平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00							9:00-16:00																			
	文芸学部	共用研究室	平常どおり 平日 8:30-18:00 土曜 8:30-13:00							9:00-16:00																			
	法学部	資料室	平常どおり 月火木金9:00-19:00 水9:00-20:00/土8:30-15:00							9:00-18:00 但12:00-13:00は昼休み閉室																			
	社会イノベーション学部	研究事務室	平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00							9:00-16:00																			
		学生共同研究室	平常どおり 平日9:00-16:00/土曜:閉室																										
共通教育研究センター			平常どおり 平日 8:30-16:30 土曜 8:30-13:00							9:00-16:00																			
サ ー ビ ス 施 設	トレーニングセンター		10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで	10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで						10:00-18:00 受付は17:00まで 利用は17:30まで																			
	メディアネットワークセンター オープンルーム		平日9:00-20:00 土曜9:00-16:00	9:00-17:00						9:00-17:00																			
	図書館(開館時間)		平日9:00-20:00 土曜9:00-16:00	9:00-17:00						9:00-17:00																			

図書館

7月28日(火)～9月23日(祝)		
開館時間	月～金	土
	9:00～17:00	9:00～12:00
利用時間	メインカウンター	10:00～17:00
	B3書庫等(出納時間)	10:00～16:30
	レファレンスカウンター	10:00～17:00
AVゾーン	10:00～16:30	9:00～11:50
	受付終了 16:00	受付終了 11:20

夏休み貸出図書返却期限日：10/1(木)

3号館雑誌室の開館時間について

開講期間中 平日 9:00～16:30 土曜 9:00～13:00
 夏季休暇中 平日 9:00～12:00・13:00～16:00
 (12:00～13:00は閉室)
 土曜 9:00～12:00

*8月7日(金)～9月11日(金)は、月・火のみの開室となります。詳しくは図書館ホームページや掲示等をご覧ください。

学生相談室

- ★面接希望者は、事前に予約を入れた方が確実です。(03-3482-9086)
- ★夏季休暇中、医師による面接はありません。

平成21年度学年暦(後期)

9月 23日(水)	夏季休暇終了
24日(木)	後期授業開始
10月 12日(月)	[体育の日] 授業実施
16日(金)	第60回四大学運動競技大会
17日(土)	会場：成城大学
18日(日)	↓ *16・17日は休講(大学院除く)
11月 2日(月)	学園文化祭一大学祭一
3日(火)	∕ 一文化の日一
4日(水)	文化祭後片付け(休講)
5日(木)	祝日授業実施に伴う休講日
6日(金)	∕
23日(月)	[勤労感謝の日] 授業実施
12月 23日(水)	[天皇誕生日] 授業実施
24日(木)	祝日授業実施に伴う休講日
25日(金)	冬季休暇開始
1月 6日(水)	冬季休暇終了
7日(木)	授業開始
14日(木)	月曜日の振替授業を実施
15日(金)	後期授業終了
18日(月)～30日(土)	学年末定期試験
3月 23日(火)	卒業式



主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03-3482-9045
		学務課	03-3482-9054
	学生部	学生課	03-3482-9081
		学生相談室	03-3482-9086
		大学保健室	03-3482-9085
		トレーニングセンター	03-3482-5790
	キャリア支援部	03-3482-9063	
	国際交流室	03-3482-9020	
	企画調整室	03-3482-9031	
	大学図書館	03-3482-3555	
	メディアネットワークセンター	03-3482-2165	
	総務課	03-3482-2101	
	管理課	03-3482-9239	
	入試広報部	03-3482-9100	
	経済学部	03-3482-9403	
	文芸学部	03-3482-9412	
	法学部	03-3482-9644	
	社会イノベーション学部	03-3482-9764	
	共通教育研究センター	03-3482-9556	
	非常勤講師控室	03-3482-9007	
学 園 関 係	会計課	03-3482-1302	
	管財課	03-3482-1409	
	学園正門案内所	03-3482-1452	
	伊勢原総合グラウンド	0463-93-0771	

成城大学

OPEN CAMPUS '09

緑の多い中庭はみんなの憩いの場
吹き抜けが気持ちいい飲食内
自然がいっぱいのキャンパス

経済学部
経済学科
経営学科

文芸学部
国文学科
英文学科
芸術学科
文化史学科
マスコミュニケーション学科
ヨーロッパ文化学科

法学部
法律学科

社会イノベーション学部
政策イノベーション学科
心理社会学科

成城大学 入試広報部
〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20
Tel.03-3482-9100 Mail:nyushi@seijo.ac.jp
URL:http://www.seijo.ac.jp

time 10:00~16:00 SUMMER time 10:00~16:00 AUTUMN

6/21 7/26 8/22・23 10/4 11/3

↑詳細は、HPトップページ「入試情報」をクリック!

<http://www.seijo.ac.jp>

編集後記

●夏が待ち遠しいという話を2年ほど前の小欄で掲載したことがあった。やっぱりこの時期になると過去の夏の思い出を懐かしみ、今後の予定の計画に心が躍る。日本全国津々浦々、色んなところへ旅行をしたが、四国だけは訪れたことがなかったのでふらっと行ってしまった。数年前の夏のことだ。名古屋駅発→高知駅着のバスと香川駅発→名古屋駅着の夜行バスのチケットだけを手配して。(※当時は仕事の関係上愛知県在住だった)無計画で無鉄砲なようだが実はそうでもないのだ。観光のつもりなので気になるところを効率よく、且つ安価に楽しめればよかったから。長距離移動については現地で長距離移動バスを拾い、周辺観光をマイチャリで…ということだけシミュレーションできていれば十分だった。(高知県→愛媛県→香川県のコースは頭の中で決めていた)

折りたたみ自転車を担ぎ名古屋でバスに乗り込み、朝には高知駅前。歴史が好きで幕末と明治を駆け抜けた維新の立役者たちの息吹を感じたく関係各所を回った。(折りたたみ自転車は車輪が小さく、一湾で進む距離が短いので地方観光にはかなり辛かったのを覚えている。)もちろん、歴訪といったお決まりの観光コースだけではなく現地の自然にも触れたかった。高知駅で電車に乗り、確か中村駅というところまで行った。あとはマイチャリ。四万十川をひたすら上り、”日本最後の清流”と呼ばれる美しさを自身の目で確かめたかった。上ること1~2時間くらいだろうか、ふと、テレビでよく目にする光景に出会った。平たい橋から数名の子供たちが”日本最後の清流”へ頭から飛びこんでいた。水面まで5~6mはあろうか…。となると水深はどれほどなのか?この橋はなぜこんな形をしているのだろうか?色々な想いが込み上げる。…結局そこで遊んでいた子供たちとそのご父母とこの橋の成り立ち話や世間話をして小一時間過ごした。この橋は沈下橋といって河川増水時には川の中に沈んでしまうように設計されたものらしい。日本人なら見ただけでどこか懐かしい気持ちになるであろう姿をしている。高知県では生活文化遺産として後世へ残すことを決定しているらしい。そんな沈下橋の知識もなく訪れたことを恥に思いながらも、思わぬ形で遭遇したサプライズに旅行の楽しさと醍醐味、そして旅行者を誂しげもなく受け入れてくれる温かみを感じた。往復チケットのみ手配する旅行は不安もたくさんあるけれど、思わぬ喜びとかけがえのない何かに出会える。



小生も我慢できずに…

“日本最後の清流”には単に水の美しさだけではなく、古くからある自然と人間との共存を今も色濃く残す無垢な美しさがあった。(H.S)



~今号の表紙~

小さなSTARTと小さなFINISH
の積み重ねが私たちを未来
(GOAL)へと導く
(学生部)

学生生活 224号

発行日 平成21年8月1日
編集・発行 成城大学・学生部
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者 村瀬 鋼
編集 中村睦久・福室米太郎・佐藤英之
印刷 株式会社 芳文社